

湯ユウ米メイ心シン
あこころ
 まつのやま

広報 まつのやま

発行日／平成9年12月10日 編集・発行／松之山町役場総務課
 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山1212-2 TEL.02559-6-3131 FAX.02559-6-3515



“おめでとう” 浦田小の皆さんが大賞を受賞 (関連記事8頁)

今月号の主な内容

まちづくりに提言—中学生が模擬議会……………	2～6
農業委員会通信、東京事務所だより……………	6～7
みんなの広場／写真コンテスト入賞作品……………	8～9
町の話／下川手集会所竣工、自治大臣表彰……………	10～11
湯鳥だより、シリーズ里創プラン……………	12～13
お知らせ／保育園児募集、郵便番号7ケタに……………	14～15

12 1997
No.262

「提言」を……まちづくりに

中学生模擬議会



十一月十一日、役場議場で松之山中学校三年生三十三人による模擬議会が開催されました。社会科の授業の一つとして、今年初めて実施する模擬議会。三年生の皆さんは、六月町議会を傍聴するなどこの日のために準備を進めてきました。

模擬議会では序盤と中盤、終盤の三つに分け、生徒全員が体験できるように議長、議員を入れ替えて進められました。ちよつぱり緊張ぎみの生徒も、模擬議会が始まると堂々とした態度で質問に立ち、佐藤利幸町長らの答弁に真剣に聞き入っていました。

今月号では、まちづくりのための数多くの意見や提案が出された模擬議会の概要を紹介します。

町内の街灯はどのような所に付けているのですか。町内には街灯がなく夜危ない所がいくつかあります。中尾集落などは設置の必要があると思うのですが。

現在、それぞれの集落に数多くの街灯が設置されていますが、集落内の道路についてはまだ必要とする箇所があると思います。集落

間の街灯は、それぞれの集落からの要望に添い町が全額負担して設置。集落内については、集落と町が半分ずつ負担して設置しています。

ご質問の東川から中尾の間については、ご指摘のように未設置です。設置するにあたっては柱がないと設置できませんが、この間には電柱がないことから、まだ未設置になっています。中尾集落までの間については、電柱のこともあるので東北電力と話を進めていますので、しばらくお待ちください。橋の付近までは、電柱があるので一、二灯つけたいと考えています。

旧東川小学校跡地を利用するという計画の「マンガの城」とはどのようなもので、何を目的としたものなのでしょうか。

また、反対の意見もあるようですが町民の意見としてはどのようにとらえていますか。

ご指摘のように現在、「マンガの城」構想を立てているところです。旧東川小学校跡地の利用については、まず第一に廃校舎を有効に活用したい。そして、布川地域に活性化の拠点施設が必要でないかという考えです。このマンガの城については現在検討



中ですが、一つの案としては、四、五億円の予算が必要ということです。

この目的の第一は、観光客を誘致したい。それから就業の場が確保できることです。たとえば、レストランを造る考え方やマンガや地域の特産品等のグッズの販売なども考えており、それなりに働いてもらう場が出てくるということです。現在の構想では、七万人の観光客を誘致できるのではないかと考えています。子供たちの遊びの場と見て楽しんでもらう、あるいはマンガを通して教育のひとつにさせていただきたいという構想です。

建設には大きな予算が必要で、その予算の目処が立たないと取り組めない状態でそれを今検討中です。建設された場合には、皆さんからおおいに利用していただき地域活性化に結びつけていただきたいと期待しています。

なにより取り組むにしても、町民の皆さん方が一〇〇％賛成していただくというものはほとんどないと思います。大多数、七割程度の賛同を得られるとすれば取り組んでおくべきではないかと考えています。また、町民の皆さん方が現在の段階で要望しないことでも、将来は町の活性化、地域の活性化につながるものであれば、多少反対があっても取り組むべきではないかと考えています。

松之山町は積雪が多く、冬期は室外での運動ができない。スポーツ・レクリエーション、室内プール施設整備事業は検討となっているが、現段階ではどのような形になっているのか。また、温水プールやリハビリ施設はどうか。冬期間は確かにそうした施設が少ないのは

そのとおりですが、この地域は雪が降る地帯ですので、雪を利用したスポーツに親しんでいただきたいと思います。もちろん室内プールなども建設すれば喜ばれる面もあると思いますが、この室内プールを造ってそれだけの利用価値があるかどうかは、疑問の点もあるのではないかと。これらの施設は、広域行政圏であればよいのではないかと思います。リハビリ施設については、現在不老園である程度やっています。これ以上のリハビリ施設は民間活力を利用したものでなければやって行けないのではないかと。民間活力の面では、できるだけ利用させていただきたい。まだ決まったわけではないが、浦田地域に老人保健施設を誘致したいと動いています。

現在、町に設置してある公衆トイレは衛生



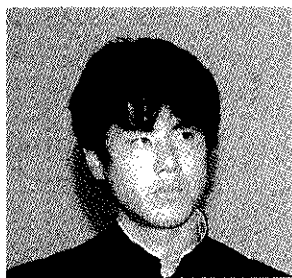
的によくなく、また数も少なくないへん不便だ。観光客の増加にともない、衛生面はもちろんのこと数を多く設置できないか。

現在、町内には公衆トイレが十カ所あります。これでは十分とは思っていません。特に浦田地域には一カ所もないという状況です。一つのトイレの建設には一千万円の予算が必要ではないか。観光地らしいトイレ建設には、二千万円が必要と思われます。そのようなことで、すぐにどこに建設するというわけには行けません。今後、検討させていただきま。トイレの清掃については、現在の清掃回数で十分とは言えない状況です。これから内部で検討し、トイレがきれいになっているようにして行きたい。建設については、浦田地域を優先したかどうかを考えています。

松之山は昔、農業の盛んな所だった。しかし今は、過疎化や高齢化で農業を仕事とする人が減少していると聞きます。松之山のすばらしい農業を衰退させない対策をお聞かせください。

農業をめぐる情勢はますます厳しい状況で、これは米が過剰傾向になって生産調整がはじめられた時代からです。米を作りたくとも作れないことがこのような農業情勢になっており、将来の展望がもてない状況にあることが衰退している原因であると思います。

町では五〇〇haの水田を確保したいが、自主的に耕作放棄する農家もあり四五〇haそこで、一時の耕作面積の半分になってしまった。高齢化、後継者難、担い手不足で耕作面積が減ってきているのが実態です。



世界的な食糧事情を考えた場合、将来は
○億位の人口になると言われ、食糧が確保
できるか極めて不安な状態です。そうすると
必ず食糧不足となり、いくらお金を積んでも
食糧を輸入できない事態もでてきます。

そのようなことを考えながら、現在ある農
地を保全して行くという考えをみんなが持つ
ていてほしいと期待しています。

松之山では農業経営の安定化のために特産
品の開発を進めているようですが、主にどの
ような物を作る計画ですか。

農業関係は厳しい状況にあり、せめて特産
品の開発に力を入れて農業収入の減収分をカ
バーできないかと取り組んでいます。また、
町総合計画の基本目標の一つに「農業と観光
が調和して発展するまちづくり」というもの
を掲げていますが、そうした面でも特産品を
開発して収入増に結びつけるよう、現在特産
品開発育成検討委員会で検討を進めています。

野菜関係では、付加価値をつける材料とし
ての野菜生産への取り組み、またシシトウや
ナスなどに本格的に取り組んでいただける農
家を掘り起こして行く必要があります。肉用
牛については農家が減少しており残念です。
そばについては、加工して販売することが
望ましい姿です。浦田地域に今年、集会所を
兼ねた農産加工施設を造っており、ここで加
工して有利販売に向けて行きたい考えです。

浦田の月池集落で陶器に適した粘土が見つ
かり、その粘土を利用した陶器を作り温泉で
販売したいと考えています。また、木工品も
立派なものがあり、量産して温泉土産品とし



て販売していただきたいと思っています。

このように松之山温泉の特産品というもの
をどんどん開発して、少しでも地域の経済的
な面にプラスして出てくるように努力して行
きたいと思っています。

二〇二三年、観光客の人数は増加してい
ません。少し前は大幅な増加が見られました。
そこで、二〇二三年に新しい施設を造り、
観光客の大幅な増加をめざしてはどうか。

町の観光客は二〇二三年増加していない
のが実態です。今年は「ほくほく線」の開通
で一五〇程度伸びているが、これもキャンペ
ーンをやった影響もあるのではないかと。

スキー場の関係では、今どの地域において
もスキー客が減ってきています。これからス
キー人口が増えることは期待できず、年々減
少して行くのではないかと。そのようなことで
スキー場の維持管理も大変ですが、施設を良
くして行かなければスキー客からおおいだ
けないので、今後検討させていただきたい

と思っています。

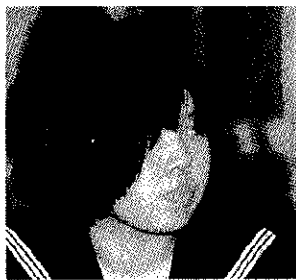
現在、十日町広域圏で取り組んでいる「里
創プラン」のステージを須山地区に造りたい
と話を進めています。里創プランやマンガ
の城を通じて現在三十万人の観光客を六十万
人位に倍増するように持って行きたいと考え
取り組んでいます。

大蔵寺高原については冬期間は休みです。
有効に利用するためには除雪が必要ですが、
町の財政では取り組みにくい。そこで、国道四
〇五号を大蔵寺廻りにルート変更できないか
と折衝中です。また、大蔵寺の一角に温泉源
があるという調査もできているので、温泉を掘
削したりして冬期間も大蔵寺一帯を開発して
大勢のみなさんからおおいだけるような
施設を造って行きたいと思っています。

スキー、緑、山菜、野菜、名湯など県外か
ら大勢の観光客が訪れる。なのに若者が定着
しないのは、町に魅力がないのではないかと。
町の対策をお聞きしたい。

松之山は良いところだと思っています。若





い人に魅力がないとのご指摘ですが、そのようにはとらえていません。魅力は十分あると思いますが、若い人たちがここに住んでそして生活して行く基礎となる就業の場が少ないというのが、一番の原因だと思います。

若い人たちが魅力を持って勤めていただけるような、就業の場の拡大をして行く施策が必要ではないかと思っています。

魅力が現在十分とは考えませんが、町の自然を生かしたことをはじめ、都会のみなさんから大勢おいでいただけるような交流の場を作って行く必要があると思います。若い人が定着するためにはやはり、就業の場と考えます。

町の公衆トイレを調べたら問題点が挙がった。公衆トイレが汚れていること。また、最小限必要なものがそろっていないことです。汲み取り回数を増やすことや欄を作りトイレットペーパーを置くことができないか。

トイレの質問は先ほどお答えしたとおりです。トイレは頻繁に清掃を行い、常に清潔にして置くことが大切だ。行政だけで対応できない面もあり、できればボランティアの人たちの協力を得られればと思っています。

ご指摘の点は改善して行きたいと思いますが、松之山のもものは、来年は下水道につなぎ込みますし、改修も暫時やって行きたいと思っています。また、欄については早速つけるように検討して行きたいと思っています。

町の人口、特に若者層の比率が激減している。若者の流出を食い止める方策をどのように考えているか。①松之山分校の十年、二十

年先の存続の可能性はあるのか②同分校をより魅力と特色のある高校として位置付けられないか③町の文化施設の充実をどのように考えるかを聞き出した。

松之山分校の存続については、存続するよう努力したいと思っています。これも一重に町民のみなさんの協力があるかないかということになると思います。昨年もそうでしたが、中学の卒業生が松之山分校に進学する人が半分にも満たない状況ですと十年、二十年はもたないのではと思いますが、町民の協力があれば存続の可能性があると思いますし、そのように努力しなければならぬと思います。

松之山分校は他の学校と比べて見劣りはしない。本校よりも進学率が良い状況ですし、先生方も非常に教育熱心です。みなさんから自信を持って松之山分校を評価していただきたいと思っています。来年は創立五十周年であり、記念事業の一つに短期海外留学制度の基金も



考えており、生徒の教育の振興にあてるためにも重点的に取り組んで行く必要があると考えています。

魅力ある分校づくりについては、現在検討委員会を組織し検討しています。特色ある学校の一つとして、スポーツの関係にも取り組んで行きたいと思っています。

町の文化施設の充実については、できれば中央に文化会館を思っています。なかなか財政が厳しく取り組みにくい状況です。ご理解をいただきたいと思います。

町の文化施設については、東京の志賀昆虫社から「蝶の標本」をいただいたということですが、町民に見てもらうためにぜひ、文化施設を造ってほしいと思います。

「蝶の標本」を展示する資料館等は、予算組ができない状況ですが、できるだけ早く建設したいと思っています。これは、里創プランの一つとして取り組みたいと考えており、須山地区のステージの一角にそのようなものを建設したと思っています。須山のステージは、理科的ステージという位置付けをしています。自然に親しんだり、学習の場にして行く構想でステージづくりをやって行きたい考えです。

蝶の標本の一般公開は、四〇五日の日程で一時公開したい計画です。

松中の体育館は古く、天井が低いことなど不便なことが多い。体育館を直してほしい。

松中の図書室は予算が少ないため、新刊も少ない。そこで、公民館の図書を工夫できないか。①要望箱を学校や人の集まる場所に設



置してほしい②休日の貸し出しを考えてほしい③アピールして、利用者を多くし今後の教育に生かしてほしいと思います。

松中入口の道路が狭く危険だ。道路の拡張と街灯の増設を提案します。

現在、町の財政事情では改築できない状態です。町関係者は早くいい体育館にしようとお金の工面をしていますので、不便な体育館ですがもうしばらく安全に注意して使っていただきたいと思います。



公民館図書の方夫についての要望額の設定では、中学校と高校の二カ所に今月いっぱいには設置したい考えです。休日貸し出しについては職員の仕事の関係でできませんが、センターや体育館で行事があるときは開いているのでご利用いただきたいと思います。また、どうしても借りたときは放課後、午後五時を過ぎていても公民館に電話いただければ夏場は対応したいと思っています。

頸バスに乗り遅れると歩くしか手段がない。松里方面にもバスを出してほしい。

また、バスの運行時間を変更できないか。距離が同じ位なのにスクールバスを運行していないのはなぜかですが、簡単に言うとう路線バスが通学に便利になっている場合とそうでない場合です。東川方面は路線バスの運行回数が少なく、どうしてもスクールバスを運行しなければならぬのが一点。それと、運行するにあたり国の補助金などいろいろな問題があります。教育委員会では全員が通学しやすいように考えているところです。

部活動では不自由をかけていますが、時間を有効に使ってバスに乗り遅れないように心がけていただきたいと思います。

バスの運行時間については、時間等もう一度詳しく調べてできるだけ合理的な方法で行きたいと思っていますので、協議して決めたいと思います。

……農業委員会通信 No.22……

当面の農業問題

農業委員会会長 高橋 伸

広報「まつのやま」十月号、十一月号で紹介のあったとおり顔ぶれと会の構成で農業委員会は仕事をしています。よろしくお願いします。

〔米問題〕

今いちばんの問題は、米の価格がどんどん下がっていることです。国民の基礎食糧である米の安定生産は、稲作経営が最大の要です。稲作経営が最大の要をなすのが国の農業・農村の維持・発展に不可欠であり、地域

経済にとっても重要な役割を果たしています。

現在の需要状況を改善し、稲作経営の安定を図るためには、政府による在庫処分を前提に生産調整の拡大が不可避ですが、これに取り組む生産者が報われるとともに、米価の下落に対応する経営の安定対策など新たな米政策の確立が急務になってい

ます。稲作生産者が展望と意欲をもって経営に取り組めるよう

な対策の実現を強く要望して行きます。

〔新農基法〕

「食糧・農業・農村地域に関する新たな基本法」が調査会で今検討されています。十二月中旬には中間答申が出され、来年九月には本答申となり来年十二月には法が出来る予定になっています。

二十一世紀に向けて、地球規模の食糧・人口・環境問題が懸

念されています。経済の国際化のなかで、農業についても効率化が一層求められている一方で、食糧生産にとどまらず、国土、環境保全など、農業・農村の多面的な機能・役割を持続的に発揮して行くことが重要な課題となっています。

真に豊かな国民生活の実現に向け、安全な食糧の安定的供給のための国内農業の維持的発展、活力ある農業・農村を確立

して行くことが国民的課題であり、このための柱となる新たな基本法に大きな期待を寄せています。

《農地移動》

▽農地権利の移動及び設定（売買、贈与、交換、質貸借等）

.....農地法第三条

▽自己の農地を転用（住宅、車



庫用地、植林等）する場合.....農地法第四条

▽他人の農地を買受け又は質貸して転用（住宅、車庫、事務所用地等）する場合.....農地法第五条

▽農地の質貸借を双方の合意で解約した場合は、三十日以内に農業委員会に通知しなければならぬ.....農地法第二十条第六項

農地権利を移動する時は、必ず農業委員会へ届け出て下さい。

《食糧自給率》

日本は豊かで多様な食生活を實現してきましたが、反面、食糧自給率は長期的に低下傾向をたどっています。穀物自給率で

いうと二三％、カロリーベースの自給率は四二％です。

現在、私たちが日ごろ食べている食材の多くは世界各地から輸入しています。この輸入食糧を農地面積に換算すると、約二〇〇万haの農地を海外に依存しているということになり、なんとこれはわが国農地面積（約五〇〇万ha）の二・四倍に相当します。

わが町でもせめて五〇〇haの農地を作付したいと目標をたてていますが、ついに割り込んでしまい年々耕作放棄が進んでいます。この流れをストップさせ、耕作面積を上向かせるよう努力してまいります。

Q 私は現在六十二歳で、六十歳から老齢基礎年金を繰上げて受給しています。先日、夫が

病気のため亡くなり、遺族厚生年金が受けられることになりました。両方の年金を受けることができるのでしょうか。

知って得する年金知識

老齢基礎年金の繰上げ請求

A 同じ人が二つ以上の年金を受ける権利を得た時は、本人の選択により、基本的にはいずれか一方を支給し、もう一方は支給停止される仕組みになっています。

老齢基礎年金の繰上げ請求を受けた場合、受給者が六十五歳に達するまでの間は、遺族厚生年金との併給はできないことになっています。

したがって、あなたの場合、六十五歳に達するまではいずれか有利な一方を選択し受給することになります。

なお、六十五歳以降は、老齢基礎年金と遺族厚生年金の両方が受給できることになり、老齢基礎年金は減額されたままの年金額となります。

詳しくは、町役場総務課住民係へ ☎ 6-3131 (54)

東京事務所

だより

商店街の空洞化

No.44

中心商店街の空洞化は、全国的な問題となっています。

東京でも、四千の商店街がありますが、二十年後には、一割しか生き残れないと言われていいます。原因としては、経営者の高齢化、後継者不足、郊外大型店の進出、消費者の要求に対応できないといったことが上げられます。

しかし、果たして地域に密着している商店街がなくなっても良いのでしょうか。

全てのものを、郊外大型店で買いに行くとなると大変不便になります。

電気製品などは、故障したときのアフターサービスなどの問題も出てきます。

また、大型冷蔵庫の普及により、一週間分の食料を買いだめする生活が定着しつつありますが、最後まで無駄なく使い切っているかは疑問の残るところです。少し高くても必要なものを必要ときに買えるほうが、安いこともありません。

例えば、松之山町の場合は高齢化が進んでいます。老人世帯のためには、家まで欲しいものを配達してくれる方が喜ばれます。全国には、郵便配達やタクシーを利用して食料などを購入することが出来る所もあるようです。

東京では、閉店となった後に新しいサービスを提供する店が生まれてくるのですが.....。これから松之山町の中で、新たに必要とされるサービスをどういう形で満たして行けば良いのか、まだ確立されていません。なかなか難しい問題なのですが、みんなで知恵を出し合って解決していかなくてはなりません。

東京事務所 保坂





このコーナーでは、みなさんからの
ご意見やお便りをお待ちしています。
団体の紹介や写真、絵画なども大歓迎。
締め切りは、毎月20日です。総務課行
政係広報担当まで ☎ 6-3131(内線25)

みんなの 広 場

今回の作品は、十日町市立飛渡第一小学校の五・六年生がコンピュターを使って制作した物語「幻のアケビをさがせ」が、日本電気株式会社主催するNECマルチメディア・アート大賞・97のジュニア団体部門で大賞を受賞しました。

マルチメディア・アート大賞とは、コンピュターを使って芸術作品を作る大会で、第十回目は今年が全国から総数で六、三二七点の応募、セミプロも参加するといふものです。

制作された物語は、山の子供たちらしく自然がいっぱい入っているほか図工の授業で描いた絵や音楽の授業で作った効果音、また朗読や劇もつけられるなど創造力が豊かで表現が多様なことが評価されたようです。

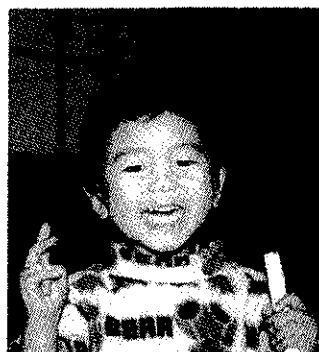
浦田小学校の五・六年生がコンピュターを使って制作した物語「幻のアケビをさがせ」が、日本電気株式会社主催するNECマルチメディア・アート大賞・97のジュニア団体部門で大賞を受賞しました。

浦田小が大賞を受賞 (ジュニア・団体部門)

NECマルチメディア・アート大賞'97で

十日町市立飛渡第一小との共同制作

わが家の人気者③



ひろまさ
宏征くん登場(2歳11カ月)
柳幸司・隆子さん長男
(湯本・柳屋)

今月は宏征くんの登場です。家では『ヒロくん』と呼ばれています。好きな食べ物はラーメンとお魚で、特にお魚の目玉が大好き。遊びでは粘土遊び、また機関車トーマスが大好きでレールを組み立て走らせて遊んでいるそうです。10月には、大阪のおじいちゃんとおばあちゃんの所へ遊びに行き、遊園地や動物園に連れて行ってもらい楽しく過ごしてきたそうです。遊園地では、大好きなトーマスに乗り大喜びだったとのこと。

「今、どんな事にも興味を示し、何にでも『どうして?』と聞き、答えに困る事もしばしばです。」とお母さん。そんな元気いっぱいの宏征くんです。

【お母さんから一言】

松之山の自然の中で、健康でのびのび育ってほしいです。

大賞受賞おめでとうございませう。

浦田小学校では、小規模校だからできるコンピュターを使った授業など「特色ある学校づくり」をこれからも進めていきたいとのこと。

清水先生は、「制作時間が長かったこと、授業の中でどのよう位置付けるかを苦労した。子供たちも楽しそうにやっていた。参加して良かったです」と話していました。

顧問の清水雅之先生と児童代表として久保田良君が出席。児童たちは入賞の連絡にピンと来なかったようでしたが、清水先生が撮影してきた表彰式のビデオを見て、初めて「すごいことだ」と感じたようです。

十月二十六日、東京の赤坂プリンスホテルで表彰式があり、

相沢久男さんに

農林水産大臣感謝状

農林水産統計情報業務協力者として長年の功績により、小谷の相沢久男さんが農林水産大臣表彰を受けられました。

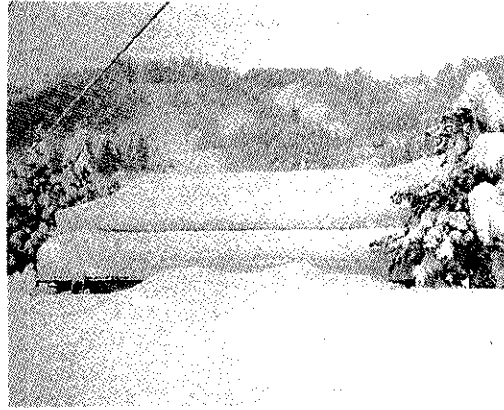
相沢さんは昭和五十二年から農業経営統計調査農家として記帳調査を二十年間続けてこられました。調査の結果は、農業施策の基礎資料となり、農村消費水準の測定など基礎資料として広く活用されており、その功績は多大なものであるとして、このたび農林水産大臣感謝状が贈呈されたものです。



相沢久男さん
(小谷)

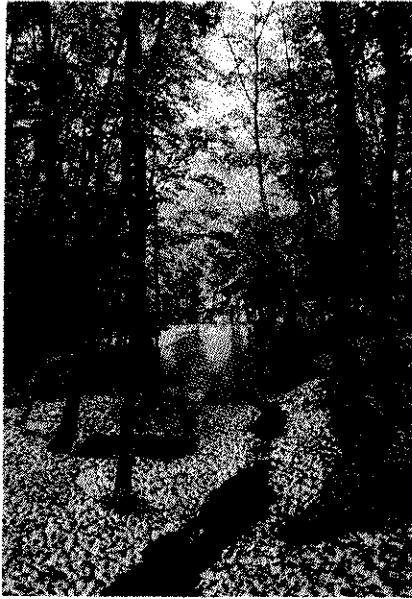
〈特別賞〉 静 寂

志賀雅雄さん（神奈川県横浜市）



へふるさと大賞・

東京松之山会賞 静寂の変装
志村満枝さん（埼玉県大宮市）



私の好きな「松之山の自然」

写真コンテスト入賞作品

今年、「第一回私の好きな松之山の自然—写真コンテスト」が町文化協会写真部会主催で開催されました。先月号では入賞作品の入賞者をお知らせしましたが、今月号ではその作品をご紹介します。

〈優秀賞・文化協会写真部会賞〉

コシヒカリのさと松之山

那須義夫さん（東京都新宿区）



まつのやま文芸

俳 句

闇汁の具は妻任せと句座に入る

闇汁や杓子の曲る程の物

闇汁や櫓に入らぬ物は何

坂下（せき）

福原秋静子

畦下に喰い込む蓮根ゆらし引く

鈴玉を口に受けつつ蓮根掘

蓮根屑種子に埋め置き蓮根掘

上川手（金田屋）

村山 三二

川 柳

大会の屋台支える舞台裏

帰還する早さ成績言わず知れ

祝杯も反省会もおなじ酒

黒倉（一枚田）

草村 正孝

柳友作品紹介

気を抜いた時から軋み出す背骨

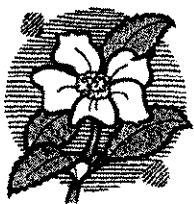
じれったい夫に妻がしゃしゃり出る

火傷せぬ距離から好きになつてます

葉 月

流 割

信 子



さざんか

まちの話題

下川手集落に 新しく集会所が完成

十一月三日、下川手集落に新しく集会所が完成し、その竣工式が行われました。

この施設は平成八年度から実施している県単林業集落活性化事業のなかの多目的集会所として今年七月に着工、このほど完了したものです。

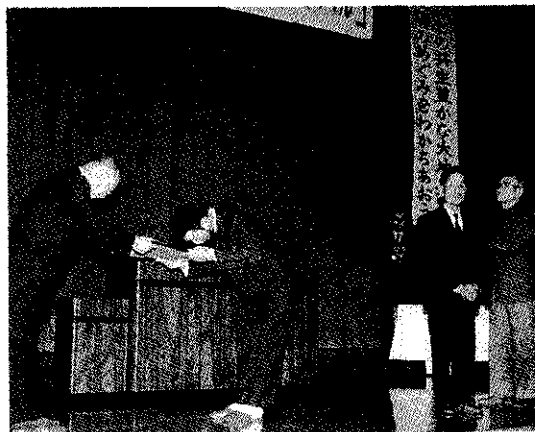
この日は、秋晴の空のもと集会所施設の完成を祝って地域のみなさんが多数集まり、お祝いムード一色に包まれていました。集会所施設は地域の発展のため、また地域づくりの拠点として利用されることになっています。



西之前団地が最優秀賞を受賞

スーパーコシヒカリ団地表彰事業

十月二十九日、大島村ふれあい館で「東頸城・うまい米自然のめぐみフェスティバル」が開催され、東頸城の米や農産物、特産物の良さを地域外に向けて発信しようと郡内の農業者や関係機関など多数が参加しました。この席で、昨年度から実施している「スーパーコシヒカリ団地」の表彰式も行われ、当町の西之前団地（田中富士雄代表）が最優秀賞を受賞。審査方法は代表ほ場の収量調査と成分分析結果、代表ほ場以外のほ場の成分分析結果から総合評価されたものです。昨年度の松口団地の優秀賞に続き、今年度は最優秀賞と当町の米の品質食味とも高い評価を得たことになりました。

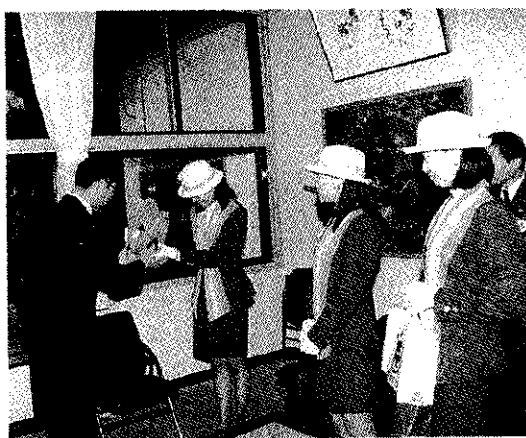


にいがたフェアでお待ちしています

キャンペーンレディーが表敬訪問

来年八月一日から十月十八日まで鳥屋野湯公園（新潟市）と都市緑化植物園（新潟市）を会場に『第十五回全国都市緑化にいがたフェア』が開催されますが、十月三十日そのPRのために三名のキャンペーンレディー（キャラバン隊）が町役場を訪れました。

キャラバン隊は県内一二三市町村を表敬訪問しており、この日は最後の訪問日。キャンペーンレディーから小野塚良雄助役などにキャラクターのマスコット人形などの記念品の贈呈と協力依頼がありました。実行委員会では、県内から三十万人を動員したいと話していました。



火災発生 / 平常心で機敏に行動

不老閣で合同消防・防災訓練

十一月十四日、特別養護老人ホーム「不老閣」で十日町消防署と合同の消防・防災訓練が実施されました。午後六時三十分、痴呆棟から出火したとの想定で訓練が開始。宿直者による通報、夜勤者による初期消火や入所者への避難誘導、また参集して来た職員による避難用具を使った避難保護などに機敏に行動していました。出火から約二分後には、松之山分遣所が不老閣に到着。放水や避難誘導、逃げ遅れ者の救出など、施設の職員と連携を取り合いながら本番さながらの消防・防災訓練が行われていました。



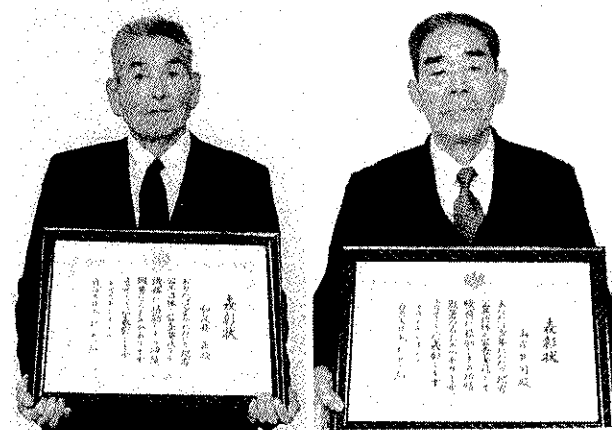
商工会青年部が 不老閣に寄付



町商工会青年部主催による第三回町長杯チャリティーゴルフコンペが開催され、そのチャリティー金四二、五〇〇円が十一月二十日、特別養護老人ホーム「不老閣」に寄付されました。大会は二十二名が参加、珍プレー、名プレーの続出するなかペナルティーなどでチャリティーにご協力いただいたものです。商工会青年部では来年も大会を予定しており、大勢の方から参加いただきたいと話しています。▽優勝〓佐藤太一（天水島）、準優勝〓小山清（新山）、三位〓長沢卓史（天水島） 敬称略

自治大臣表彰を受賞

山岸英司さんと和久井正さん



このたび、山岸英司さん（湯本）と和久井正さん（水梨）のお二人が自治大臣表彰を受けられました。山岸さんは昭和三十八年十月から十一年九カ月、和久井さんは昭和五十年六月から十二年一カ月という長年にわたり町監査委員を務められ、地方自治の発展に貢献されたその功績により表彰されたものです。十一月十三日、町議会臨時会が開催されたおり、佐藤利幸町長からお二人に自治大臣の表彰状が手渡されました。受賞おめでとうございます。

たくさんの心の収穫にも感謝

山村留学松之山学園で収穫祭

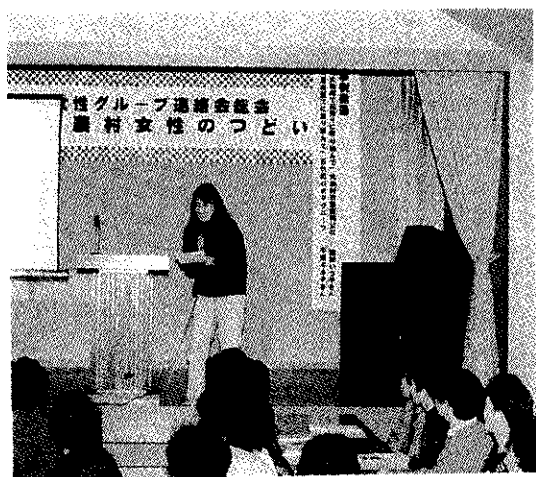
十一月十五・十六日の二日間、山村留学松之山学園第一期生の収穫祭が旧浦田中学校体育館で山留学生やその父兄、地元住民ら多数が参加して盛会に開催されました。初日は脱穀作業や収穫を祝つての神事後、山留学生の研究発表や農家体験発表、創作劇が披露。研究発表では松之山に来て不思議に思ったことなど、各自が個性を生かして研究してきた内容が発表されました。また、地域の方言も取り入れられた創作劇や山留太鼓では会場から盛んに拍手が上がっていました。二日目はバザー、模擬店が開かれ大勢が詰めかけました。



日ごろの実践活動で交換・交流

郡農村女性のつどいが開催

十一月二十七日、当町を会場に「平成九年度東頸城農村女性のつどい」が開催され、約一二〇人が参加しました。この集いは郡内農村女性が一堂に会し、日ごろの実践活動について交換・学習し、今後の活動に役立てようというものです。今回は、大島村農業振興公社の高阪いづ子さんが大島村にイターシしたきっかけを交えながら、公社での花作りへの取り組みについてなど二事例の発表や女性グループが作った農産加工品の即売交流も行われました。また、午後に行われた丸山節哉さん（松之山）の講演でも熱心に聞き入っていました。





ゆとりくん

ゆとり 湯鳥だより

No.43 公民館 ☎ 6-2265

事業案内

12/13
1/12

女性ネットワーク

研修会

パッチワークの作り方を学びます。今回は、小物作りに挑戦します。

▼期間 12月13日(土)

▼時間 午前9時～午後3時

(都合のよい時間にお
てください)

▼場所 自然休養村センター

▼参加費 実費をいただきます

▼持ち物 縫製用具

▼講師 浜川せつさん(松代町)

葛飾・松之山

子供交流会

今年も葛飾区の小学生4～6年生70名を迎え、松之山町の5年生21名と交流会を行います。

▼日程

(12月26日(金))

葛飾区のみなさんが到着し、民泊先との対面式

(12月27日(土))

開校式、雪上レクリエーション、もちつき、フラぞうり作り

(12月28日(日))

スキーレッスン、そり遊び

クロスカントリースキー 講習会

地域の特性を踏まえ、冬期スポーツであるクロスカントリースキーの技術を習得し、指導者の資質向上と選手の育成を図る目的で実施します。

・期日 12月14日(日)

雪のない場合12月28日(日)に延期します。

・時間 午前10時～午後3時30分まで

・場所 町民グラウンド

・対象 小中高CC部員及び指導者

・講師 庭野鉄雄さん(十日町総合高校CC部監督)
十日町総合高校CC部生徒



新刊図書

紹介



賢沢貧乏のマリア

群ようこ

木村東吾のカントリータイアリー

十五歳の遺書

アリス・D

平井イサク

やさしいハープ染め

箕輪直子

ゲーム

飯野賢治

絵を描きたいあなたへ

永沢まこと

アニメーションの色職人

紫口育子

夏の終りに

紫口育子

ロザムンド・ビルチャー

日蓮伝説殺人事件

内田康夫

うみへいきたい

内田麟太郎

カワネズミの谷

北垣憲仁

木はえらい

谷川俊太郎

ジークの魔法のハーモニカ

ウィリアム・スタイグ

鈴の鳴る道

星野富弘

空色勾玉

萩原規子

風の行方(上・下)

佐藤愛子

マドンナたちの殺意

赤川次郎

老いの語らい

沢村貞子

じじばの記

杉本苑子

あと千回の晩飯

山田風太郎

幸せのレシピ

いでまゆみ

入浴の解体新書

松平誠

1997年(丑年) 町の一年を振り返って

- 1月
 - 20日 高館トンネルの起工式
- 2月
 - 8日 沖繩県との交流 (25名が来町)
- 3月
 - 22日 ほくほく線が開通
 - 25日 東川小で最後の卒業式
 - 31日 下水道事業で一部供用開始
- 4月
 - 1日 小野塚良雄氏が助役に就任
保健センターの業務開始
消防行政が十日町地域圏へ
東川小が松之山小に統合
 - 8日 小谷地内で地滑りが発生
 - 30日 保健センター竣工式
- 5月
 - 30日 町内初、緑の少年団が結団
- 6月
 - 10日 松之山小で第7回上越植樹祭
 - 25日 「空き缶等の散乱及びポイ捨て防止条例」が制定
- 7月
 - 22日 松之山浄化センター通水式
- 8月
 - 2日 野村万作氏らの狂言公演
- 9月
 - 14日 農業委員会委員選挙無投票
 - 26日 志賀卯助氏から蝶の標本寄贈
- 10月
 - 1日 「空き缶等の散乱及びポイ捨て防止条例」の施行
 - 22日 空兵衛記念碑の除幕式
 - 30日 林道牛ヶ鼻浦田線の竣工式
- 11月
 - 3日 下川手集落集会所施設の竣工式
 - 8日 湯本郵便局の落成式



シリーズ 里創プラン

妻有郷アートネットワーク

整備構想 へその3

(事務局) 十日町地域広域事務組合企画振興課

今回は、「妻有郷アートネットワーク整備構想」の具体的な事業についてご紹介します。

この構想は、十日町圏域六市町村の全住民の方々から関わってもらい、みんなで作り上げて行く、そんな事業です。

「妻有郷アートネットワーク整備構想」には、四つの主な事業があります。

一つ目は、「妻有郷八万人のステキ発見(仮称)」です。

これは、妻有郷のステキ(自然、人、食、行事等)を写真に撮ってもらいコンテストし、「妻有郷のステキ」を圏域の内外に

アピールするものです。この事業は、平成十一年に開催される「大地の芸術祭」のプレイベント(事前事業)として開催され、後に続く大事なものです。この事業への関わり方としては、

- ①写真を撮って応募していただく。
- ②実行委員会に参加し、企画や運営などを行う。
- ③協賛いただく。

などが考えられます。みんなの知恵と力を出し合って作り上げたいと思います。

二つ目は、「交流の道」です。これには、道路整備や河川整

備もあるのですが、私たちができることは、現在各市町村の個人や団体がやっている「花いっぱい運動」を拡大しようとする

「花の道」構想です。十日町圏域という家の玄関口を飾ったり、六市町村をつなぐ道を飾りたいと考えています。「花の道」構想での私たちの関わり方は、

- ①花を植える。
- ②維持管理して美しく咲かせる。
- ③維持管理して美しく咲かせる。

三つ目は、「大地の芸術祭」です。これは、アートトリエンナーレと呼ばれ、三年に一度、国際芸術祭を開催しようとするものです。運営には実行委員会

があたり、イベント期間はおおよそ二カ月間に及ぶものです。この関わり方は、

①実行委員会に参加し、企画や

運営を行う。

②アーティストや来場者の受け入れ等のほか、芸術祭会場での諸々の作業を行う。

③関連イベントを企画運営する。

④来場者受け入れのため、関係産業の方々よりそれぞれに対応していただく。

⑤ワークショップ(体験学習)に参加する。

⑥ワークショップの企画・運営を行う。

四つ目は、「自然体感型ふれあい文化施設(ステージ)」と呼ばれるもので、六市町村それぞれに設置される交流の拠点となり、「大地の芸術祭」のメインステージとなるものです。ここでの私たちの関わり方は、この

ステージで開催されるさまざまな

な行事にあります。内容は、

①行事に参加する。

②行事を自ら企画運営して行く。

③地域の物産やレストランの営業を行う。

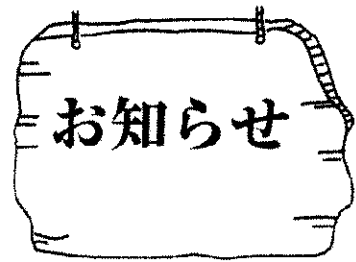
④体験教室を開催する。

⑤施設や公園等の市町村ステージ全体の計画作りに参加する。

などです。

このように、すべての事業に圏域の全員から関わってもらい、圏域全体のイベントとして盛り上げて行くことが大切です。

それは、圏域の住民だれしもが「妻有郷アートネットワーク整備構想」の主役であり、舞台の裏方でもあるのです。圏域の全員が楽しみ、そして訪れてくれる人を楽しませようそんな事業にして行きたいと思っています。



松之山町役場 ☎ 6-3131

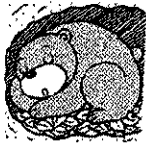
償却資産の 申告は忘れずに

総務課税務係

償却資産（営業用の機械など）の納税義務のある方は、毎年1月1日現在で所有する資産を町長に申告していただくことになっています。

該当する方は、平成10年1月30日（金）までに必ず申告してください。

また、償却資産に該当すると思われる資産を所有しているが用紙の届かない方、申告書の記入方法がわからない方は役場の総務課税務係へご連絡ください。問い合わせ先：町役場総務課 税務係 ☎ 6-3131（26）



県立松代病院に 泌尿器科外来を開設

県立松代病院長

平成9年10月3日（金）から当院に泌尿器科外来を開設しましたので、ご利用ください。

◆診察日：一週間おきの金曜日（月2・3回）午後2時から

◆完全予約制：事前に内科外来に電話予約していただくか、

若しくは内科に受診していただき予約の上お越しください。

◆医師：県立十日町病院 泌尿器科医長 車田茂徳

◆その他：不明な点は県立松代病院へ ☎ 7-2100

年末年始の 休診と診療体制

県立松代病院長

今年度の年末年始は9連休と長くなりますが、期間中の2日間は従来の緊急体制を増強して、ほぼ平常どおりの診療体制をとることになりました。

当院の年末年始の休診並びに診療は次のとおりです。

【年末年始の休診と診療】

12月27日（土）～1月4日（日）

ただし、急患は診療します。

なお、12月30日（火）と1月3

日（土）の2日間、午前中は外来診療を実施します。
その他、不明な点は県立松代病院へ ☎ 7-2100

県産業別の 最低賃金が改定

十日町労働基準監督署

このたび、新潟県産業別最低賃金が改定されました。

改定された産業別最低賃金は、次の表のとおりです。

お問い合わせ先は、十日町労働基準監督署へ ☎ 0257-5212079

産業別最低賃金	最低賃金額		効力発生年月日
	時間額	日 額	
電気機械器具製造業	707円	5,656円	平成9年11月22日
各種商品小売業 （百貨店等を営む事業所）	675円	5,389円	平成9年11月27日
自動車（新車）、 自動車部品・附属品小売業	705円	5,630円	平成9年11月28日

平成10年度

保育所入所園児募集

町では、平成10年4月から保育所に入所を希望される園児を募集しています。

2歳児以上のおみなさんには案内書を差し上げますが、未満児の方については特別な案内を差し上げませんので、入所を希望される方は1月14日（水）までに各保育所、または町役場の総務課住民係までご連絡ください。

■各保育所の定員

松之山保育所 45名
松里保育所 30名
浦田保育所 30名

■入所の基準

- ①保護者が労働に従事し、乳幼児の保育に欠ける場合
- ②保護者が疾病などのため、乳幼児の保育に欠ける場合
- ③その他、町長が必要と認める場合

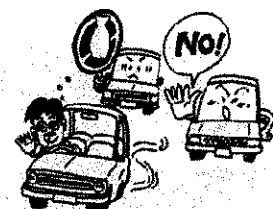
■保育料

国の基準に基づいた町の基準額表によります。世帯の扶養義務者（父母）の課税額によって決まります。

詳しくは、町役場の総務課住民係へ問い合わせください。☎ 6-3131 内線（58）

12月の交通安全 キャンペーン

飲酒運転を追放しよう



年末の交通事故防止運動
12月11日～12月31日まで
（運動のスローガン）

飲酒運転 絶対しないが
合い言葉

平成10年2月2日から

郵便番号が

郵便局

7ケタになります

平成10年2月2日から郵便番号が7ケタになります。

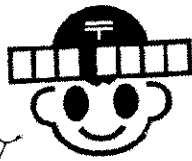
これは郵便物処理の機械化を拡大し、人力に依存する割合が極めて高い郵便事業の効率化を推進することによって、将来にわたってなるべく安い料金で良質な郵便サービスを提供するために利用いただくことを目的としています。

松之山町の郵便番号は、これ

なお、大字松之山の番地で宛

松之山郵便局

あなたがお住まいの新しい郵便番号は次のようになります



松之山町の新郵便番号

町域名	新郵便番号	町域名	新郵便番号
松之山	942-1406	湯山	942-1431
光間	942-1405	湯本	942-1432
鬼口	942-1407	天水越	942-1435
新山	942-1404	天水島	942-1434
水梨	942-1401	中坪	942-1433
小谷	942-1402	藤倉	942-1429
大荒戸	942-1403	中尾	942-1428
松口	942-1411	東川	942-1427
三桶	942-1412	上殿池	942-1426
沢口	942-1413	下殿池	942-1425
古戸	942-1414	五十子平	942-1421
観音寺	942-1415	坪野	942-1422
坂下	942-1416	赤倉	942-1423
猪之名	942-1417	東山	942-1424
藤内名	942-1418	浦田	942-1342
橋詰	942-1419	黒倉	942-1341

口にお住まいの方、光間の番地で松之山にお住まいの方、などの場合は行政区(実際にご自分のお住まいの集落)の番号になります。

新年に向けて年賀状差し出しの準備をされていることと思いますが、今回差し出される年賀状からは差し出されるご自分の番号は、新郵便番号をお書きになり相手の方にお知らせしてやってください。

ケタ数が多くなりお手数をおかけしますが、平成10年2月2日からの新郵便番号にご協力くださいますようお願いいたします。

ご参加ください 漢字能力検定試験

新聞等で話題の今年度第3回「文部省認定・漢字能力検定試験」が行われます。「社会人の一般常識」といわれる2級を目指して、奮ってご参加ください。

◆検定級 1級・7級・期日・会場 1月17日(土)安塚高校松之山分校(2・7級)、1月25日(日)上越高陽会館(1・準1級)
◆受験資格 制限なし(複数級受験も可) ◆検定料 1級: 6千円、準1級: 5千円、2級: 4千円、3・7級: 2千円 ◆申し込み方法 指定の用紙に必要事項を記入し、検定料を添えて提出ください ◆申し込み締め切り 12月15日(月) ◆問い合わせ 申し込み先 松之山分校・廣井まで(☎6-2025)

募集 北越急行社員

次のとおり職員を募集します。
◆募集職種 土木技術(鉄道施設等の保守・管理業務) ◆募集人数 2名程度 ◆入社時期 平成10年4月1日 ◆勤務地 松代工務区 ◆募集要項 詳しい募集要項は、北越急行総務課へ80円切手を添えてお申し込みください ◆問い合わせ先 千949-66 南魚沼郡六日町大字六日町137-2 北越急行株式会社 総務部総務課へ

善意に感謝

松之山町社会福祉協議会にご寄付がありました。ありがとうございます。

▽中島一二三さん(水梨) 金三〇、〇〇〇円(香典返し)
▽酒井俊二さん(中京学院大学) 金一〇、〇〇〇円

訂正とおわび

先月号、P4で湯本簡水の細菌項目の「0」が落ちていました。また、P9の村山亜沙美さんは「村山亜紗美さん」の誤りでした。訂正しておわび申し上げます。

戸籍の窓

おめでた(出生)

廣太ちゃん 本山義昭・信子さん
田麦立(宮下)
葵人ちゃん 柳 一成・明美さん
湯 本(千歳)
佳花ちゃん 竹内一義・美由紀さん
湯之島(大下)

おくやみ(死亡)

保坂 イトさん 87歳 松之山(保屋)
中島 マツさん 77歳 水 梨(土橋)
村山 コメさん 89歳 松之山(くぜん)
池田ヨシノさん 94歳 湯 山(不老閣)
久保田榮治さん 85歳 曾 根(上)
※10月30日～11月30日までの届出分です。
※広報に載せてほしくない方は、届出の
ときに窓口にお話ください。

町の動き

12月1日現在

総人口 3,360人(－16)

男 1,639人(－7)

女 1,721人(－9)

世帯数 1,143戸(－7)

()内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

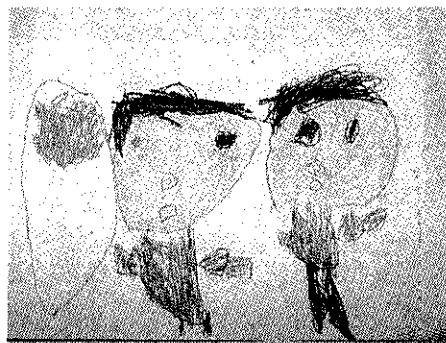
わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

- 1、美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
- 1、ブナの梢が触れ合うように
連帯の心をもとう
- 1、湧きいづる湧泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日			
温泉センター		翠の湯	
12月	11	25	冬期休業
1月	8・22・29		冬期休業

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



くさぎ組
相沢 卓くん
(松之山・尾張屋)

おゆうぎ会でたいこをたたいているところ

たいこをたたいているぼくともだちの口が
じょうずにかけたと思います。



くさぎ組
樋口あかねちゃん
(松之山・町営住宅)



おゆうぎ会でおどっているところ

おどっているわたしたちのスカートとぼうし
がじょうずにかけました。

こよみ

◆11月のできごと

- 3日 下川手集落集会所施設竣工
- 6日 湯島大学閉講式
- 8日 湯本郵便局落成式
- 11日 中学生が模擬議会
- 13日 議会臨時会
- 19日 名老百選の集い
- 26日 除雪会議

28日 農業委員会総会

◆12月15日～1月10日の予定

- 18日 議会定例会(～19日予定)
- 22日 小・中学校終業式
- 26日 官庁仕事納め
- 2日 温泉スキー場餅つき大会
- 5日 官庁仕事始め
- 7日 中学校始業式
- 8日 小学校始業式

▼今、窓の外にはこの冬初めて
白いものが舞っています。いよ
いよ、冬將軍の到来です。この
時期になると流行するのが、イ
ンフルエンザ。急激な発熱や頭
痛、筋肉痛、体のだるさなど全
身に症状が現れる辛い病気です。
予防対策には、「うがいをする、
十分な睡眠や休養」などが必要
のようです。▼十二月は忘年会
など不規則な生活で体調もくず
しやすくなります。十分にご注
意ください。今年もあとわずか
です。新しい寅年をみんなで元
気に迎えたいものです。

編集室から